



宇都宮市立一条中学校だより

令和7年4月25日 No.1

生徒指標 《私たちの信条》

- 1 自ら学び自ら考える生徒
- 2 認め合い協力する生徒
- 3 明るくたくましい生徒

燃える闘魂 輝く一条

◆今年度も学校だよりを随時発行し、学校の情報等を提供してまいります。

➤保護者の皆様には、カラーで見えていただけるよう、紙の配布は行わず、さくら連絡網を活用して送付いたします。Classroomでも配信しますので、生徒の皆さんとも一緒に見ていただければと思います。

➤学校のホームページには、日々の様子や学校経営計画、職員組織や年間行事計画等、様々な情報を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

校長 山岸一裕

<ホームページ>

<http://www.ueis.ed.jp/school/ichijo-j/>

※本サイトの文書・画像・写真等の各ファイルの無断使用・転載・引用は固く禁じます。

ホームページの2次元コード👉



ご挨拶

本校校長として2年目となりました山岸一裕（やまぎしかずひろ）と申します。

歴史と伝統のある一条中学校の校長として勤務することに責任を感じております

が、保護者の皆様や地域の皆様に支えていただきながら、教職員共々、一条中の生徒のために精一杯努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



本校の教育

《今年度のキーワード》「主体性」「地域連携」

一条中の教育目標は、大きくいうと「主体的・創造的に生きること」と、「国際社会に貢献できること」を目指すことの2つが示されています。

「主体性」は、何をすべきかが決められていないことに対して、自らの意志と判断により責任をもって行動することにあります。昨年度、教育目標を「自主的」から「主体的」にアップグレードし、学校の教育活動を「主体性」の視点で見直しました。

今年度はその2年目として、本校に脈々と受け継がれる地域貢献の精神を引き継ぎ、校内外で主体的に行動できることを目指していきたいと思っております。

👉 学校経営計画の詳細はホームページでご確認ください。

始業式 4/8 火, 入学式 4/9 水

あたたかな春の日差しに包まれた入学式。新入生代表生徒の挨拶や担任の呼名に対する返事が立派で感心しました。一人一人からがんばろうという気持ちがあふれていました。これから楽しい中学校生活を送ってほしいです。



前日に行われた始業式の2, 3年代表生徒の挨拶でも、新学期を迎えるにあたって、学習や部活動での意気込みや先輩として自覚と責任をもって行動する決意を述べてくれ、上級生としての頼もしさが伝わってきました。

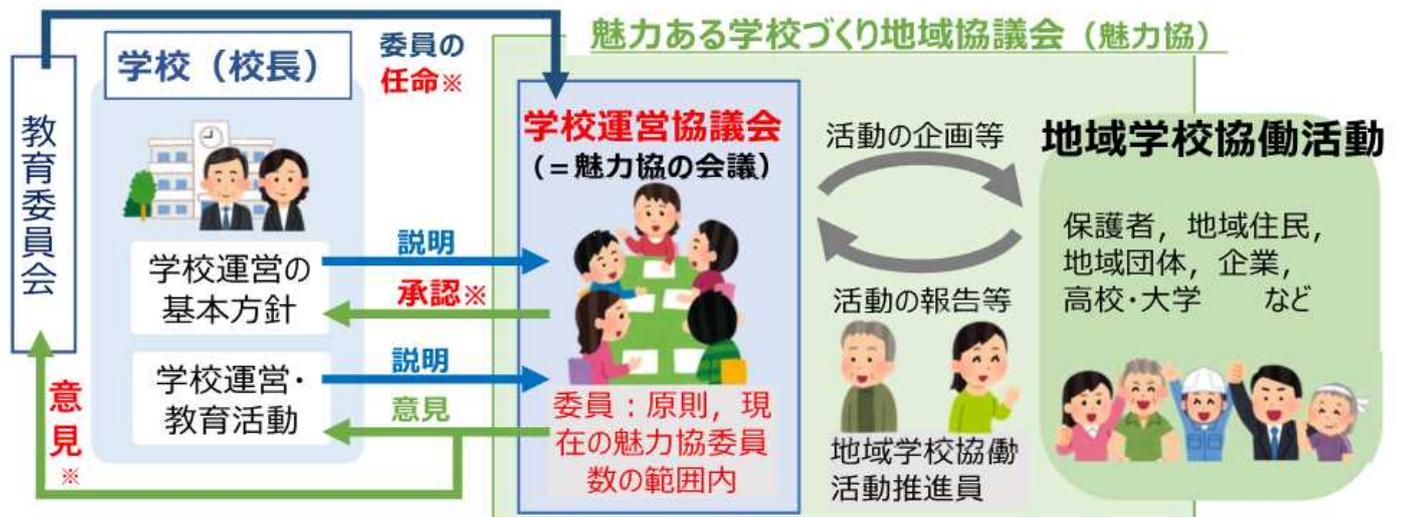
これから1年間の一条中の活躍が楽しみです。



学校運営協議会（CS）モデル事業

宇都宮市では、地域の子供を心豊かでたくましく育てていくため、学校と地域が連携する取組として「魅力ある学校づくり地域協議会」を各校に設置し、教育活動の充実に向けた協議会や、学校支援活動を行っています。

一条中学校地域協議会においても、様々な活動を行っていただいておりますが、これまでの取組を検証し、国が導入を進めている学校運営協議会（コミュニティスクール）制度の機能へ拡充できるかどうか検討するため、一条中学校がモデル校として、今年度から2年間取り組んでいくこととなりました。



学校支援活動については、昨日さくら連絡網でも案内した生徒の学習を支援する一条塾（地域未来塾）や、図書整備、制服リサイクル整備、教科授業の学習支援等、生徒への様々な支援をしていただいております。毎年、保護者の方々からも多数ボランティアにご参加いただきありがとうございます。引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

部活動地域連携・移行推進

部活動は、生徒の心と体を成長させるものとして、中学校の活動の中でも大きな役割を果たしてまいりました。

しかしながら、現在、全国的に急速に少子化が進み、本校においても、毎年のように違った学校と合同チームを組んだり、場合によっては人数の少ない部活動の廃止を考えたりしなければならない状況になってきております。

そこで、宇都宮市では、地域と一体となり様々な選択肢の中から活動機会の確保ができる方策について検討を進めているところです。

期間：R 7年度から3か年

主体	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	R 13
国・県	改革推進期間(実証事業)			前期改革実行期間			後期改革推進期間		
市	移行準備期間		実践検証期間			移行拡大期間(本格実施)			

国・県のスケジュールと本市のスケジュール

一条中では、同じような状況にあり、同様の部活動を設置している、近隣の旭中学校と協力して、休日一緒に活動するための地域クラブを作れるよう、運営組織の立ち上げに向け検討を始めています。

今の2年生が新チームを作る秋から、市の協力を得ながら、少しずつ取組を進めます。平日の部活動については、当面の間、これまでと大きく変わることはありません。

今後も、生徒がやりたい部活動に生き生きと取り組めるよう、活動機会の確保に努めてまいりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

学校における働き方改革のお願い

本校職員は、生徒の成長を最優先に考え、日々の業務にあたっておりますが、長時間勤務については改善が図られておりません。様々な活動の準備をしっかりと行い、元気に子供たちと向き合うため、業務の在り方を継続的に見直してまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

保護者・地域の皆様へ

子どもたちのためにという使命感のもと、宇都宮市小中学校の教職員は様々なニーズに応えるべく、情熱を持って献身的に職務に取り組んでまいりました。

その結果として、**過度な職務負担による長時間勤務が常態化**しており、心身ともに健康な状態で教育活動に専念できる環境を整えることが課題となっております。

こうした中、教職員が子どもと直接関わる時間を増やすことや、授業などの準備時間を確保することができるよう、校務のデジタル化や日課表の工夫など働き方改革を進めてまいりました。

また、たくさんの保護者・地域の皆様にボランティア等として、学校内外において、ご協力をいただいております。

こうした取組により、**教職員の時間外勤務は減少傾向**にあります。依然として**長時間勤務が常態化**している職員がみられる状況が続いています。

本市では今後も、部活動の地域との連携や移行など、業務の効率化や教職員の負担軽減のため、さらなる改革を進めてまいります。それらは**子どもたちの笑顔**、そして「**心豊かで創造的にたくましく生きる宮っ子の育成**」につながるものであることをご理解いただき、これからも学校を応援していただきますようお願いいたします。

「学校における働き方改革」への
ご理解・ご協力をお願いいたします

令和6年9月

宇都宮市長
宇都宮市教育長

佐藤 栄一
小堀 茂雄

4月28日は創立記念日です

本校は、昭和22年4月1日学制改革によって宇都宮市立南国民学校の校舎及び設備を受け継いで開校され、昭和37年に県内初の鉄筋コンクリートの校舎が完成し、このときに創立記念日を4月28日と認可されました。昭和37年には生徒数2,543名で県内最大のマンモス校でした。

平成28年8月24日に、一条1丁目から現在の京町に移転し、市内で最新の校舎となっています。県立特別支援学校宇都宮青葉高等学園と隣接し、近くには、高等学校、市文化会館、博物館、市役所等が整った地区です。



本年度で創立78周年になります。これまで27,931名の卒業生がおり、現在は生徒数433名、普通学級13クラス、特別支援学級2クラスとなっています。

一条中学校は、県内の中学校に先駆けて青少年赤十字(JRC)が結成され、ユネスコスクールに加盟するなど、開校以来、様々な活動を通して地域の発展に多大なる貢献をしてきました。



現在でも、福祉、ボランティア活動に力を入れた特色ある教育活動を展開しています。



PTA 活動も盛んで、これまで取り組んだ実績により、令和5年度には県教育委員会から、令和6年度には文部科学省から優良団体として表彰を受けました。

創立記念日をきっかけに、一条中学校の歴史に思いを馳せ、新しい校舎への感謝の気持ちや、新たな歴史に第一歩を記す意気込みをもって、学校生活を送ってほしいと思います。